

平成27年度 第1回 北杜市立学校給食調理場運営委員会議事録

開催日時 平成27年6月2日(火) 15時30分～

開催場所 北杜市立北杜南学校給食センター2階 研修室

出席者

今井 久志 委員 松田 恵美子 委員 森阪 恵奈 委員
小林 榮子 委員 八巻 優美 委員 浅川 一彦 委員

(事務局) 北杜市教育委員会教育長 藤森 颯治
北杜市教育委員会学校給食課長 宮川 雅人
北杜市立北杜北学校給食センターリーダー 三井 健五
北杜市教育委員会学校給食課収納担当リーダー 中田 光泰
北杜市教育委員会学校給食課給食担当リーダー 坂本 なつ子

欠席者 藤森 勇 委員

委嘱状交付

- 1 開会のことば
- 2 教育長あいさつ
- 3 学校給食調理場運営委員会委員及び事務局の自己紹介
- 4 役員選出 委員長 今井 久志 委員 副委員長 小林 榮子 委員
議長 今井 委員長

会議録署名委員の決定 松田 恵美子 委員 八巻 優美 委員

公開・非公開の別 公 開

傍聴人 定員 5名 傍聴人員 1名

5 議事

学校給食調理場条例施行規則第7条の規定により、委員長 今井 久志 氏が議長となり、議事進行を行う。

議 題

- (1) 平成27年度学校給食調理場の運営について
 - ① 平成27年度学校給食年間事業計画
 - ② 平成27年度北杜市立学校給食調理場の状況
 - ③ 平成27年度における北杜市内学校給食費の取り扱い
 - ④ 平成27年度予算 学校給食費 歳入歳出対照表
 - ⑤ 平成27年度学校給食賄材料費
 - ⑥ 学校給食に係る地産地消の取組み
 - ⑦ 北杜市学校給食における食物アレルギー対応
 - ⑧ 学校給食の放射線検査
- (2) 平成27年度学校給食費について
- (3) その他

(議事)

議 長 せっかくお集まりいただいているので、意見を出していただきたいと思
います。お願いします。

 それでは、議事に入りますが、1番 平成27年度学校給食調理場の運営
について 1から5番まで、事務局でお願いします。

事務局 ①から⑤を説明する。

議 長 5番まで終わりました。続きまして6番から7番まで地産地消の取組みに
ついてお願いします。

事務局 ⑥～⑦を説明する。

議 長 はい。ありがとうございました。

議 長 では、ぼくから一つ。

 地産地消ですが、重量ベースで書いてありますが、金額では何%ぐらいです
か。

事務局 金額ベースでは出してありません。

議長 では、今ここでザックリ割っていいですか。泉中学校ではどのくらいになりますか。8,387,000 円に対して 33 万円。

委員 830 万円というのは、地産地消の予算ですから、それがすべて地元の物を買いとる予算として確保しているので、この重量ベースは、全料 2 億円の費用に関して、米から野菜までを買いとることの重量ベースで、地産地消の予算というのは地元の物を買いとる予算で 800 万円を出している。

議長 ごめんなさい。ぼくは全然わかっていないのですけれど、5 番の一番下の 8,387,000 円は今年度の給食の材料費の予算ではないのですか。

委員 これは、その一部で材料費は 4 ページの歳出の（7）賄材料費の 2 億円と 800 万円がすべて材料費になります。

議長 これは個別に泉中であればいくらとでてこないのですか。

委員 この部分は一食当たりの単価に上乘せするかたちで計算されています。800 万円の予算自体は地産地消のために、すべて地元から買い取る予算になっています。

議長 そうということなのですね。

委員 2 億円の予算の重量ベースの内の 44%が地元産のものを使っているということなんです。

議長 ぼくが知りたい情報はですね、泉中学校の額が小さいからわかりやすいと思いますが、泉中学校でいくら食材を仕入れて、仕入れた食材のうちの何割が地元の物かを知りたいのですが。

事務局 3.8%です。

給食費が一食 333.83 円になります。その内 12.76 円が地産地消費になり、12.76 円を 333.83 円で割ってもらえば中学の一食当たりの補助率ができます。

委員 多分わかりにくいのは、単純にその賄材料費というのは先程説明があったように、一食当たり 240 円と 280 円というお金を保護者からもらっている。だけどそれにプラス、市で予算を別につけて上乗せしているお金が 800 万円でありさらに子育て支援の 2,500 万というお金を上乗せしている。それで表記上分けているので、わかりにくいですが実際には両方を足した一食当たり 280 円と 53 円ぐらいが一食当たりの賄い材料費として使っているお金、その内の 4 割がここ地元産を使っているという意味です。その 800 万円だけ分けてそこだけを考えるとむずかしい。

議長 例えば一食当たりが 570 円ぐらいかかっていますね。570 円かかっている内の地元から買っている材料は 570 円の 3.8%と理解すればいいですか。

委員 570 円は一食当たりを作る経費となります。

議長 なぜ、そんなに数字が少ないのですか。

事務局 給食費と言っても給食のメニューの中にある米は北杜市産を使っていますが副食、主菜、汁物、デザートがありそれを含んでいるので、この地産地消率は野菜 10 品目のパーセンテージです。

肉などは金額が多いですし、野菜の率なので全体で肉等を使っていれば単価も高く主菜の方にお金がかかってしまう。

議長 高い物はよそから買っていると理解していいですか。

事務局 肉や魚は北杜市ではとれませんので。

議長 北杜市はこれだけたくさんの畑や田んぼがあるのになぜ 3.8%なのか、今一理解できないのですが。

委員 その 3.8%は補助の割合だけです。

議長 実際はそうではなく、地元産のしめる金額ベースを知りたいのですが。

地元産が重量ベースで 40%ですか。

委員 単価としては、延びるものは肉や単価の高い物が他にあるので金額ベースとしてはそこまでいかないのですが、重量ベースとしてはそうなります。

議長 ぼくは何を言いたいかというと、農業をやろうとしている若い人達から給食センターみたいな大きな組織が少しでも仕入れると大分そういう人達の生活や夢も広がると思います。栄養士さんどうですか。

事務局 北杜市からもかなり購入しています。

議長 肉や魚等の金額に比べると野菜は安いですね。

事務局 実際、農協を通してありますが、みんな農協を通して買っているのですか。

事務局 これは北杜北給食センターで主に生産者の団体がありまして、直接納品がむずかしいということです。

議長 なぜですか。

事務局 生産者が自分達でいろいろ出荷する場所があって、センターへ納品する時間がとれないということで農協に一旦集荷して、それを選別してそれぞれに配達するのですが、農協を通せば学校給食にも納品できますよということで、この分に関しては全体ではなくて北杜北給食センターで「^な菜が^かさ果ふれあい出荷組合」と「^{きよはる}清春農産物直売所」の二つの生産組合でこの取り組みをしています。

他の生産者については、直接納品してもらっています。

特殊な例として地産地消率を上げるには、生産組合が農協を通して納品してもらえば食材の率が上がるということです。

委員 作る側の都合があるのですが、ある程度安定した量が入ることが大前提なんです。

その時に個人個人がやっていると「野菜が採れませんでした」という話だと

給食ができないことになりますから、安定的な部分を求めていかないと給食を提供するにはある程度量を確保できるシステムを作っておかなければならないと思います。

委員 梨北農協を絡ませることによって、安定供給が可能になるということですね。

委員 そうですね。ある程度量がしっかり確保できるということですね。

生産者が1軒、2軒だとそこでつぶれてしまうとどうにもならない。

今年、食と農の杜づくり課でもある程度地元産の認定をしましょうという動きがでてきますから、そういうことがうまく波及して生産者がある程度まとまってくれば給食の方にも取り入れることができるかと思っています。

議長 それはすごく当たり前、正しいことだと思うのですが食育だとか地産地消とか言っていながらも結局は安定供給でやろう、大きいところと言うとたぶん進まないですね。

委員 その取組みと合わせて両方一緒にやらないとむずかしい。

議長 結局はどこから来たのかわからないものになりがちですね。そこに対する教育がないと食育にはなっていないと思います。

委員 そのために先日も食と農の杜づくり課との会議がありまして、生産者向けの認定制度ではないのですが、そういった部分も取組みましょうと決まりました。

議長 他に何かありますか。

議長 では、続きまして(2)の平成27年度学校給食費について、お願いします。

事務局 (2)平成27年度学校給食費について説明する。

議長 (2)について何か質問等ありましたらお願いします。

議長 大丈夫ですか。

それでは、(3) その他 何かありましたらお願いします。

事務局

事務局の方ではありません。

委員

学校給食についてなんですけれど、昨年、子供達からデザートが毎日出ないとか、りんごが紙に書いたような薄いらんごになっていたとか、かなり不満の声が上がっていて、給食費を値上げしてもいいのにと個人的には思っていました。

ただ、先日の食育推進研究協議会に出席させてもらい、子育て支援の方で2倍の金額を出してもらっているということですね。

事務局

昨年4月1日からスタートしたのですが、消費税8%のみならず物価が高騰して今までの金額では給食がたいへんになり、デザートが付かなかったり、切身を4等分のところを8等分に工夫したのですけれど、それでは子供がかわいそうということで、市で12月に補正予算を組みました。

新たに追加分を賄材料に上乘せしまして、助成してばん回するようにしました。その上乘せした分を今年、27年度も同じ金額でやっています。

委員

近所の子供たちに聞いたら「うん、もどったよ。」と言っていたので、きちんと反映されているのだとわかったので、ほっとしたところでした。

この補助金額について、たぶん給食だよりに書いていただいているんですね。こういう様に市で出していただいていることをアピールした方がいいと思うのですが誰も知らなくて。

事務局

去年、補正したことを翌月のおたよりに載せました。

そして、今回も給食費を値上げしなくて材料費の値上げされた分は市で助成して保護者には負担がかからないようにしようという政策でやっています。

事務局

PRの方はより一層していきたいと思っています。

- 委員 ありがたいと思ったので、10円20円補助を上げたことで元にもどって豊かになれば、給食は大事だなと思うので、私たちの税金もきちっと使われているのだなとわかってうれしいという話をさせていただきました。
- 委員 確かにPRしておかないと、先程最後に言った料金という時に実際どのくらいかかっているかわからないことがあります。
- 委員 そうした部分をしっかり努力をしていかなければいけない。
- 委員 そういう努力をして、それでも無理な時は、こちらで負担していくという話にもなり、市が何もしていないのに消費税が上がったからちょっと負担を増しますでは、理解が得られないかなと思う。
- 委員 もう一つ伺いたいのですが個人情報になるかと思いますが、給食費を滞納している方はいらっしゃるのですか。
- 委員 はい、数は少ないですが滞納はあります。
- 委員 その滞納している理由を伺うことはできるのでしょうか。
- 事務局 多重債務者もいますね。基本的にお金を持っていて支払わない方はいません。支払ができない家庭は、先程話がありました給食を頼りにしている方も中にはあります。どうしてもやりくりがたいへんで給食費が後になるのだと思います。
- 委員 先程、議長さんが話されたように困窮ということもあり、その場合は市でも就学支援という制度があります。各学校を通じて毎年すべての家庭にその通知を持たせるようにしています。
- 委員 給食費や文房具なども支援してくれるという通知が来ます。
- 委員 支払いが困難になる前に是非相談してほしいと思います。
- 議長 そういう状況に置かれている人は、その申請をあげるものですか。
- 委員 その家庭によってですね。そういうものを見せたくないという方もいますね。

議 長 親の見栄ではかわいそうですね。

委 員 せっかくそういう制度があるのですから、収納でもしっかり周知していくようにしています。

事務局 サラリーマン金融から借りていて、収入があって、それをもって行かれてしまう人については該当にならないです。その方は支払が滞ってしまう。

委 員 いろいろなケースがありむずかしいですね。

議 長 栄養士さん何かないですか。

委 員 去年は賄費用が足りず、デザートやおかずの面でデザートをなくすとかかわいそうなので、ちょっとでも出すようにという気持ちで小さい果物などを出したのですが。そういう声も聞こえていたので今回補助が出るようになってまたもと通りの給食になったので良かったと思います。

委 員 努力されていることがわかって、昨年12月前に「今日もこんな高いデザートがでて大丈夫かな」ということがあったので、アナウンスをしてもらおうと子供も食べ物について無料ではないのだとお金がかかっているとわかるので食育に関してはやはり「あなたたちもこういうことが大変だから理解してね。」と、おたより等で教えていただけると家庭や学校で伝えられると思いますのでこれからもよろしくお願いします。

委 員 北巨摩学校食育推進協議会とこの会を一緒にして会議を行うことは不可能なんですか。

共通して認識する部分があるかと思って、この会議に出席している人はいきさつがわかるので、一緒になるとわかりやすいと思いました。

委 員 その会議は県の会議なので一緒に行くことはむずかしいですね。

議 長 先日、新聞の折り込みで給食特集がありました。イタリアの給食が載っていましたが、一食800円ぐらいですけれど、すごく豪華で親の負担もかなり

多い。先程私がかかわった地元のおじさんが作っているような物が顔の見える形で入っている。お金もたくさん払う。我々の負担は大きいけれどそれに対して不満もある人がいるけれど概ね理解して給食が応援されているようなことが紹介されていた。

片や韓国は政治的に PR に使われたかもしれませんが、無料化されて、けっこう給食の無料化が広がっているのですが、実際、現場ではいろいろ問題が多くて、元にもどす動きがでている。

親の方としても市から多額の補助が入っているということを常に感謝しなければいけないと思っております。

議 長 これをもちまして協議を終わります。

事務局 はい。ありがとうございました。

以上をもちまして、運営委員会を閉会するわけですが、皆様からいただきましたご意見等をこれからの学校給食事業に反映していきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

(閉会)

(16時40分終了)

署名委員 _____

署名委員 _____